



ルールの理解 ～競技規則確認～

2019. 4. 6春季審判講習会

※ 4種、8人制の試合を前提とする。

問題1

ペナルティエリア、ゴールエリアは、
ゴールラインからそれぞれ、
(12)m、(4)mの距離に描く。

※ エリアを囲むラインはそのエリアの一部である

問題2

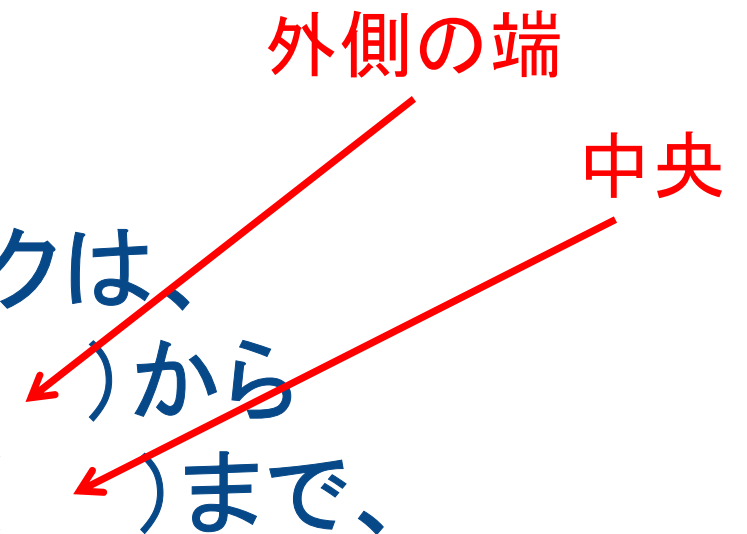
コーナーエリアは、
それぞれのフラッグポストから、
半径(1)mの四分円を描く。

問題3

センターマークおよび
ペナルティマークは直径(22) cm
の円で描く

問題4

ペナルティマークは、
ゴールラインの()から
ペナルティマークの()まで、
(8)mの長さを測る。



問題5

テクニカルエリアは
特定された座席部分から
両横に(1)m、
前方に()mの長さを測る。

タッチラインから1



問題6

ボールの空気圧は、
海面の高さで(0.6)～(1.1)気圧である。

※ 4種の場合、土⇒0.7気圧、芝⇒0.8気圧程度

問題7

いずれかのチームが(6)人未満
の場合、試合は
開始も続行もされない。

問題8

退場を命じられた競技者は、
()および()から離れる。
競技者の補充は()。

テクニカルエリア周辺

競技のフィールド周辺

できる

問題9

競技者の用具を5つ

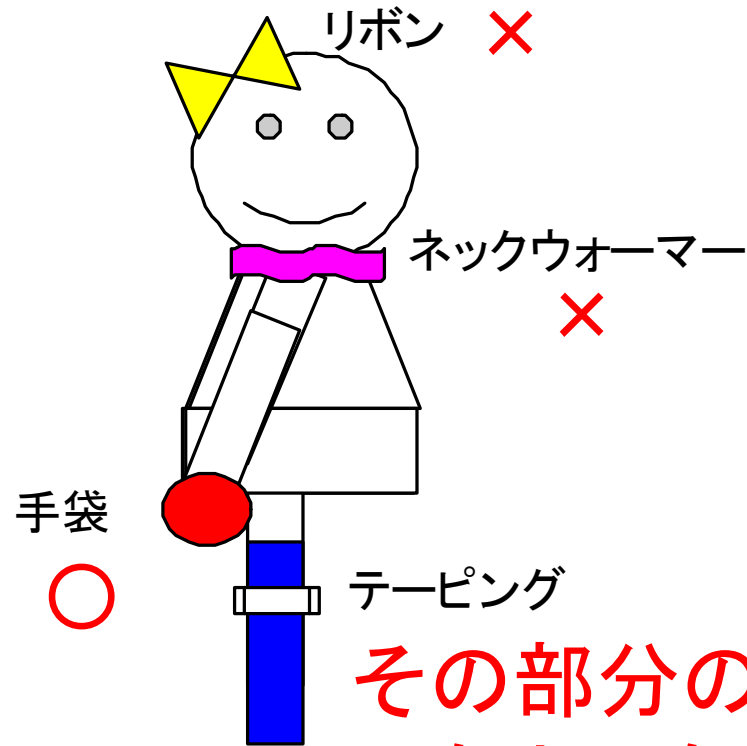
()、()、()、()、()

袖のある シャーツ
ショーツ ソックス

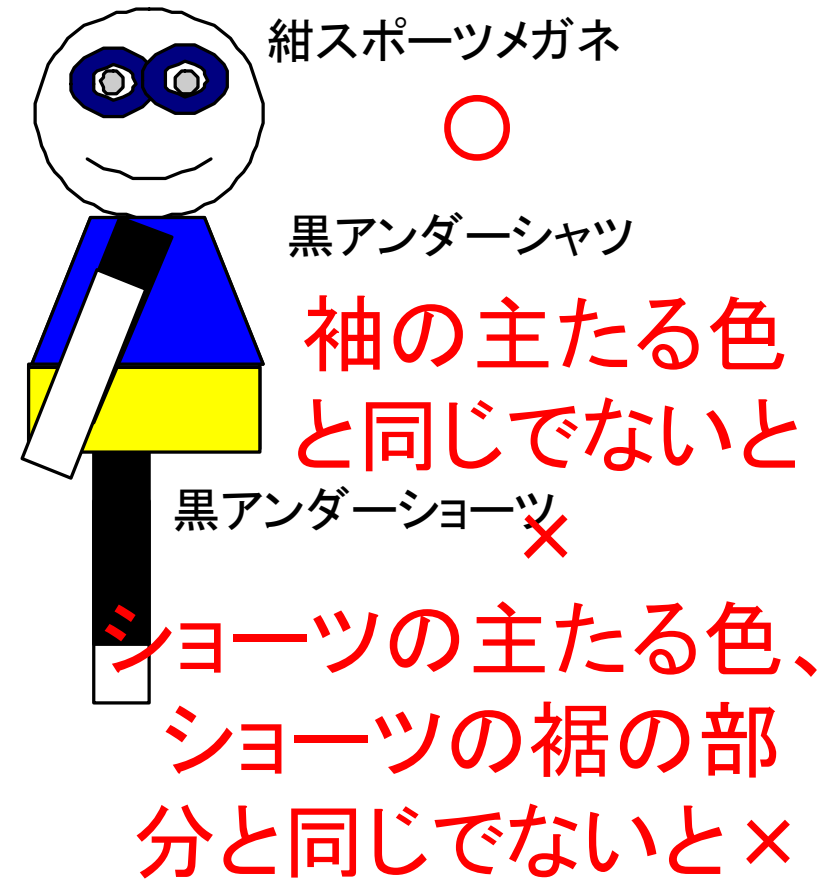
すね当て 靴

問題10

○ × 回答



その部分のソックス
の色と同色でないと
×



問題11

フィールドにいる部外者が、
プレーを妨害した。

- ・交代要員だった場合⇒() 直接FK
 - ・チーム役員だった場合⇒() 直接FK
 - ・フィールド外の競技者だった場合⇒()
 - ・外的要因だった場合⇒() 直接FK
- ドロップ
ボール

問題12

空費された時間の追加が必要な事象

- ・競技者の交代
- ・時間の浪費
- ・懲戒の罰則
- ・飲水や医療上の理由
- ・再開を著しく遅らせる行為
- ・()

負傷した競技者の負傷の程度の判断
と競技のフィールドからの退出

問題13

キックオフから直接ゴールを決めた。
ゴールを認め、キックオフで再開した。

- × 8人制では直接ゴールが認められない
→ゴールキックで再開

○ × 回答

問題14

キックオフ時、3人の競技者が、
センターサークル内にいたため、
1人下がるよう指示した。

× センターサークル内には何人いても良い

○ × 回答

問題15

キックオフ時、ボールを、
後方の味方へパスをして開始したため、
やり直しを命じた。

× ボールが蹴られて明らかに動いたときに
インプレーとなる。後方へ蹴っても構わない。

○ × 回答

問題16

主審がファウルの笛を吹いたが、直後に間違っていることに気付いたため、そのまま続けさせた。

× 笛を吹いたらアウトオブプレーとなる

○ × 回答

問題17

タッチライン沿いを突破し、
ボールが一瞬タッチライン上を通ったため
プレーを止め、スローインで再開した。

- × ボールの全体が完全にラインを越えないと
アウトオブプレーにはならない

○ × 回答

問題18

FWが最終ラインで駆け引きをしており、
味方がボールを蹴った瞬間、
腕が出ていたためオフサイドを採用した。

× オフサイドの判定には、手や腕は含まれない

○ × 回答

問題19

スローイン時、おでこにボールを構え、
両手で味方にパスした。

ファウルスロー

判定

問題20

スローイン時、
間違った位置からボールを投げたので
インプレーとした。

ファウルスロー

判定

問題21

ゴールキック時、キックを行ったが、
キックをミスし、
ペナルティエリアからゴールラインを越えた。
ゴールキックを再び行う

判定

問題22

ゴールキック時、キックを行ったが、
ボールがペナルティエリアを出る前に、
相手競技者がボールに触れた。

ゴールキックを再び行う

判定

問題23

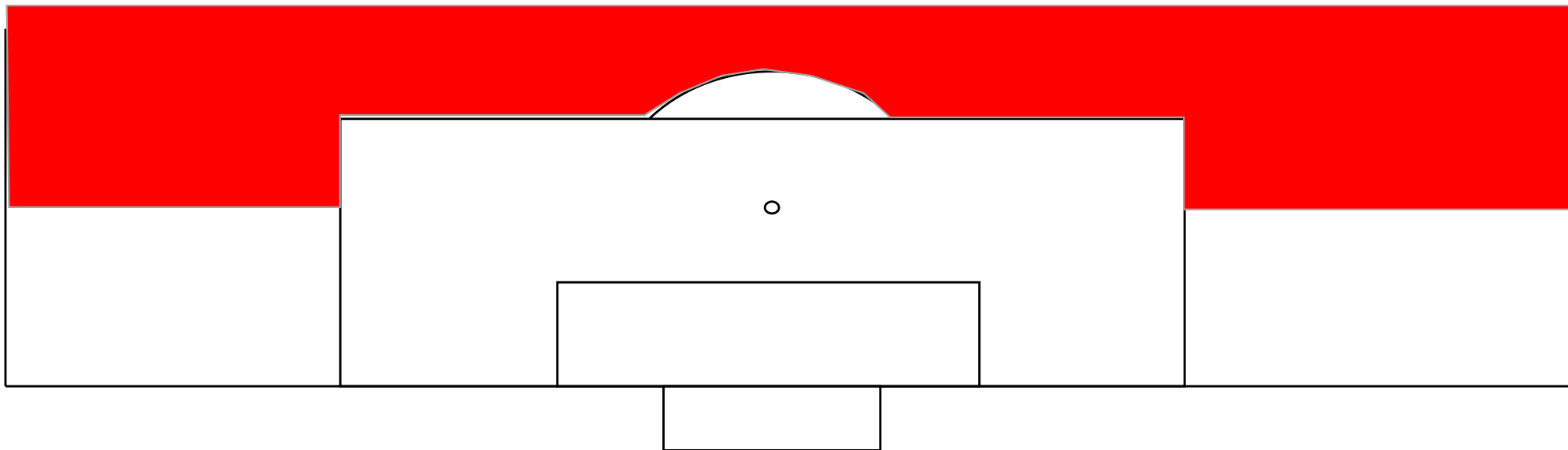
ゴールキック時、キックを行ったが、
ボールがペナルティエリアを出る前に、
同じ競技者が再び触れた。

ゴールキックを再び行う

判定

問題24

試合中のペナルティキック時、
競技者のポジション可能なエリアは？



問題25

ペナルティキック時、
キックがゴールポストに当たって跳ね返り、
キッカーが再びシュートしゴールした。

相手チームの間接フリーキック

判定

問題26

ペナルティキック時、
キックがゴールキーパーに当たって跳ね返り、
キッカーが再びシュートしゴールした。

ゴールを認めキックオフで再開

判定

問題27

負傷者が出た。

プレーを続けられるかどうか判断できず、
チームスタッフをフィールドに入れた。

×プレーを続けられるかどうかを主審が確認し、
必要に応じてチームスタッフを入れる

○ × 回答

問題28

警告の対象となるプレーが生じたが、ファウルされたチームの優位な展開となったためアドバンテージを適用し、次のアウトオブプレー時に警告した。

- ただし、次のアウトオブプレーを逃すと警告はできない。

○ × 回答

問題29

ゴールを認め、
ボールをセンターマークに置き、
キックオフで再開しようとしたが、
オフサイドの判定を示す旗に気付いたため、
得点を認めず、間接フリーキックで再開した。

○プレーが再開される前であれば、間違っただけに
気づいた場合決定を変えることができる

○ × 回答

問題30

延長戦ののち、
両者同点のままPK戦となった。
8人ずつ蹴っても得点に差が出なかったので、
二週目に突入。
二週目は、一週目に3番目に蹴ってゴールを
決めた選手が1番目に蹴った。

○次の周回における蹴る順番は変更できる

○×回答